

■市民参加の推進策について

1. 「拡大・市民参加推進会議」(ミニ・フォーラム)の開催(2011年度)

○目的:「市民参加は、なぜ簡単ではないのか」の本音トークを広く市民公開の場で行う機会をつくりたい。市民参加の現実的な課題を浮き彫りにし、それを乗り越えるための対応策に挑戦していきけるようにしたい(北広島方式の市民参加スタイルも編み出していく契機になるかもしれない)。

○概要: 座談者は、推進会議委員、市職員、市民参加やまちづくりに関心を持つ市民(各人数は適宜)で構成。行政学・法学などの専門家をコメンテーターに招いてもよいが、ゲスト講演などはせず、主眼はあくまで市民間の議論。

*市議会議員を迎えてのミニ・フォーラムは、別の論点(「議会と市民参加」)で別途、機会を設けて開催したい(2012年度?)。市民参加に関心の深い議員との交流会や情報交換会は、年度内の開催が可能?

2. 推進会議委員の「市民参加」現場見学

○目的: 委員が市民参加手続の現況に触れることにより、今後の推進策のヒントを得る。

○概要: 審議会、懇話会、ワークショップなど今年度予定されている手続について、委員有志が傍聴する。「市民参加」としての意図に適った開催になっているかどうか、また、より市民参加につなげていくためには、どのような工夫が必要かを検討する。すでに提起されている「傍聴のあり方」に関する条例見直しについて今後、議論していく上でも役立つ。見学成果については推進会議で情報交換して共有する。

3. コミュニティ FM 番組「今月の市民参加」→実現の諸条件整うのは難しそう…?。

○目的: 市政への市民参加を身近に感じてもらうために、どんな市民参加の機会があるのか、結果はどうだったかなど、「北広の市民参加の最新情報」を多くの市民に知ってもらう。

○概要: FM メープルの市政番組枠(?)で、1カ月5分程度を確保。市民参加に関する情報(パブコメ募集、委員公募など)、豆知識などを放送。
全市をカバーしないメディアではありますが、やらないよりは良いのでは…。